



ご ふう 牙 風 だ よ り



川西市立川西中学校 学校だより 令和6(2024)年3月5日発行

学校評価 アンケート結果について

校長 伊豆 崇

12月に実施した学校評価アンケートへご協力をいただき、ありがとうございました。今後も、学校がめざしているところを保護者の皆さまと共有し、教育活動を進めていきたいと考えています。至らぬところもあるかと存じますが、今後ともご支援・ご協力をお願いいたします。

今後の予定といたしまして、この結果をもとに学校教育活動の成果と課題を学校評議員会にて検討し、3月にホームページにて、お知らせいたします。

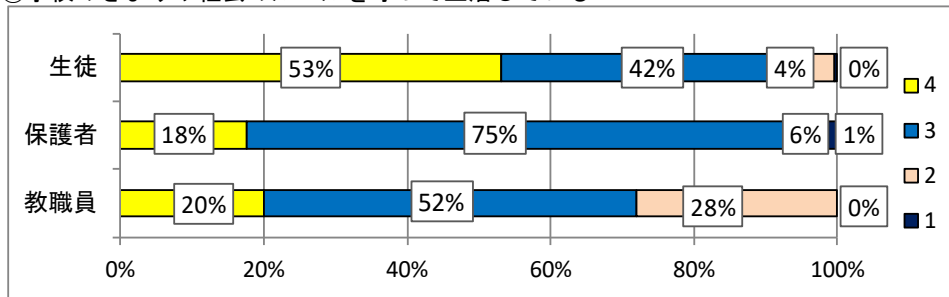
なお、質問の文章については、生徒用・保護者用・教職員用でそれぞれの問い方をしています。

回答方法は、「4:よくあてはまる」「3:あてはまる」「2:あまりあてはまらない」「1:あてはまらない」の4段階です。評価基準は、肯定的な評価(4と3)を合計し、達成率をS~Dの5段階で評価しました。それぞれの評価の基準と意味は右表のとおりです。

評価	評価基準(達成率)	意味
S	90%以上	優れている
A	80%以上~90%未満	良好
B	70%以上~80%未満	おおむね良好
C	60%以上~70%未満	要努力(取り組みの充実が必要)
D	60%未満	要改善(取り組みに課題がある)

質問項目ごとの棒グラフは、左から順に4, 3, 2, 1の割合を表していますが、四捨五入をする関係で、合計が100%にならない場合があります。評価欄の矢印は、昨年との比較を表し、同様:→ 下降:↓ 上昇:↑ で表示しています。

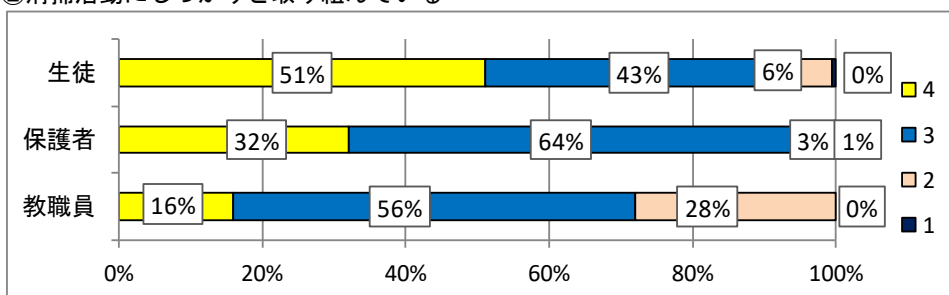
①学校のきまりや社会のルールを守って生活している



評価		
生徒	保護者	教職員
S→	S→	B↓
生徒の社会性を育む上で、規範意識の醸成は重要な点の一つです。今後も引き続き、ご家庭と連携し、組織的に対応してまいります。また、生徒一人ひとりの自己肯定感・自己有用感を高め、社会的自立のできる生徒の育成を目指し、教育活動を進めてまいります。		

生徒: 学校のきまりや社会のルールを守って生活している。
保護者: 川中生は、学校のきまりや社会のルールを守って生活している。
教職員: 教員は、社会のルールやマナーが身につくよう指導している。

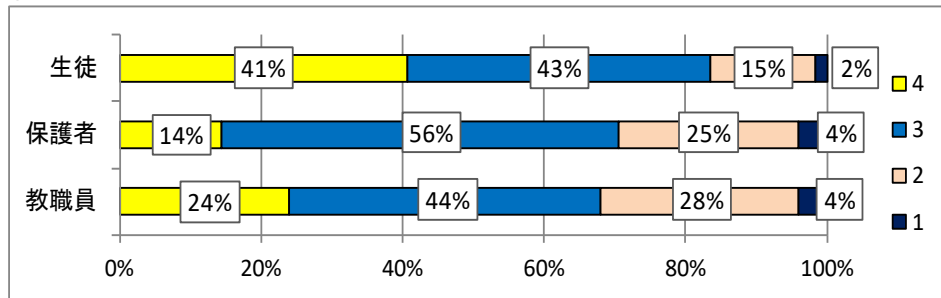
②清掃活動にしっかりと取り組んでいる



評価		
生徒	保護者	教職員
S→	S→	B↓
静かな音楽が流れる中で、生徒も先生も黙々と掃除に取り組んでいます。美しい学習環境を整えるのと同時に、落ち着いたある学校生活を送ることもつながっています。十分でない点を共有し、今後も生徒とともに取り組みを進めてまいります。		

生徒: 学校を美しくするために、しっかりと清掃活動に取り組んでいる。
保護者: 校舎内は清掃が行き届き、美しい学校環境を保っている。
教職員: 教員は、生徒の清掃活動を適切に指導している。

③あいさつがしっかりとできている



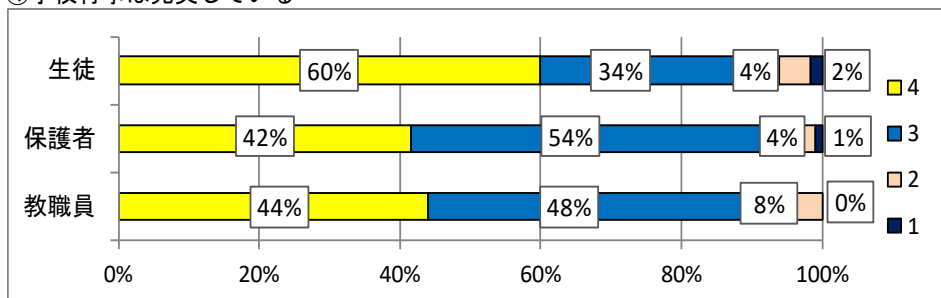
評価		
生徒	保護者	教職員
A→	B→	C↓
廊下ですれ違う時に、進んであいさつをする生徒がたくさんいます。また、声には出さなくても軽く会釈をしてすれ違う生徒もいます。「あいさつの大切さ」を大人が見本となり、今後も育成してまいります。		

生徒：保護者や地域の方に出会ったときに、しっかりとあいさつができている。

保護者：川中生は、保護者や地域の方に出会ったときに、しっかりとあいさつができている。

教職員：教員は、生徒がしっかりとあいさつができるよう適切に指導している。

④学校行事は充実している



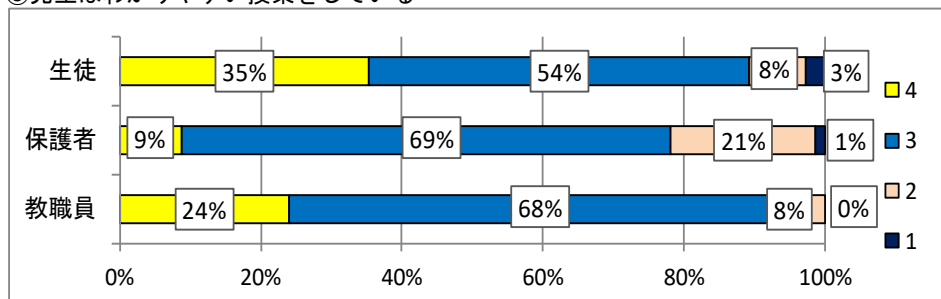
評価		
生徒	保護者	教職員
S→	S→	S→
段階的に形を変え、工夫を重ねながら取り組んできました。今年度は、概ね例年の形で行事に取り組むことができました。引き続き、生徒主体で計画し、限られた時間の中で、達成感や充実感のある取り組みを目指してまいります。		

生徒：体育大会・学習発表会などの学校行事は充実している。

保護者：川中生にとって、体育大会・学習発表会などの学校行事は有意義なものとなっている。

教職員：体育大会・学習発表会などの学校行事が生徒にとって価値ある体験となっている。

⑤先生はわかりやすい授業をしている



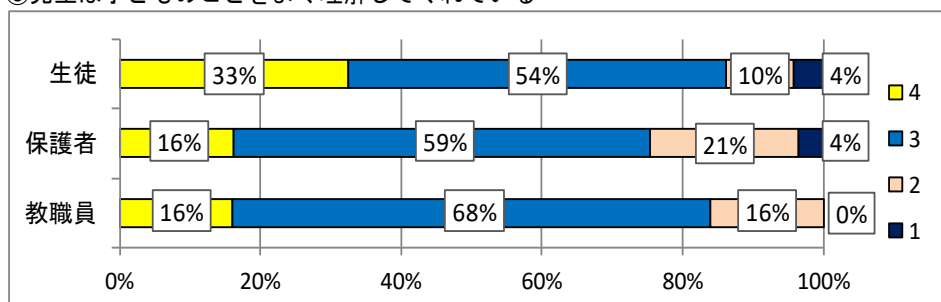
評価		
生徒	保護者	教職員
A→	B↓	S→
GIGAスクール構想が進み、教職員も研究・工夫をかさねながら、ICT機器を効果的に活用し、わかりやすい授業づくりに取り組んでいます。主体的な学びへと変革する中、今後も様々な手法を取り入れ、「わかった！」「できた！」が実感できる授業づくりに取り組んでまいります。		

生徒：先生は、わかりやすい授業をしてくれている。

保護者：先生は、わかりやすい授業をおこなっている。

教職員：教員は、生徒にとって「わかる授業」を実践している。

⑥先生は子どものことをよく理解してくれている



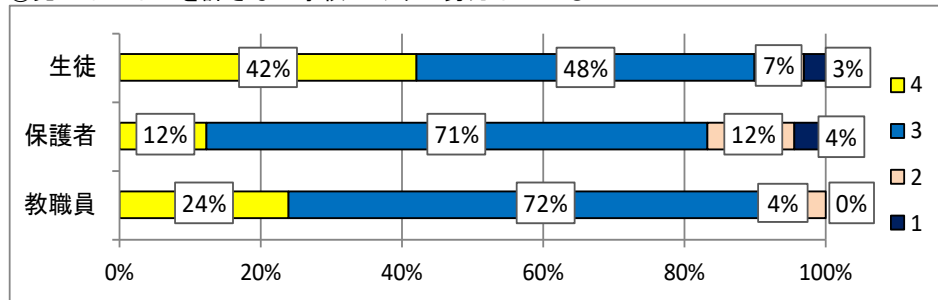
評価		
生徒	保護者	教職員
A→	B↓	A↓
日々の2行日記や定期的な教育相談、組織的な対応、学校全体での情報共有などを行っています。しかし、その取り組みが十分伝わっていなかったり、十分に感じていないことがうかがえます。引き続き、組織的な対応を行い、きめ細かな生徒理解に努めてまいります。		

生徒：先生は、あなたのことをよく理解してくれている。

保護者：先生は、子どものことをよく理解してくれている。

教職員：教員は、生徒一人ひとりを理解し大切に教育活動をおこなっている。

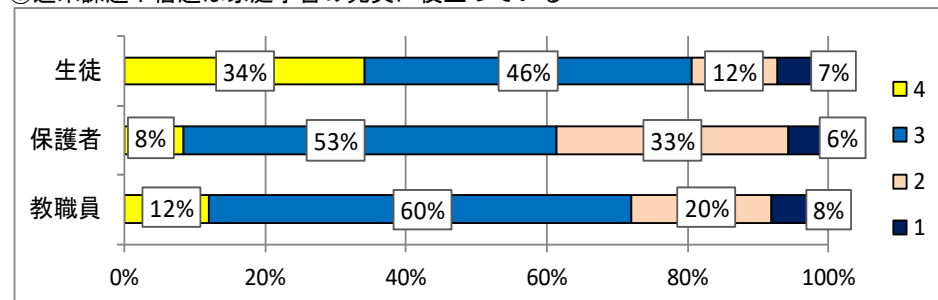
⑦先生はいじめを許さない学校づくりに努力している



生徒：先生は、いじめを許さない学校にしようと努力してくれている。
 保護者：先生は、いじめを許さない学校づくりに努力している。
 教職員：教員は、暴力やいじめを許さない学校や学級づくりに努めている。

評価		
生徒	保護者	教職員
A→	A↓	S→
学校では、どんな理由があっても、暴力やいじめを否定し、対話による解決をめざす学級、学年、学校づくりに努めています。今後も引き続き、いじめアンケートや教育相談をより充実させるとともに、生徒とともにいじめの未然防止・初期対応に取り組んでまいります。		

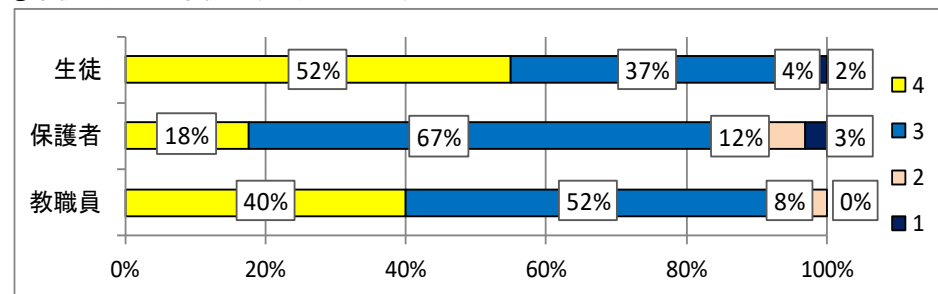
⑧週末課題や宿題は家庭学習の充実に役立っている



生徒：家で宿題をしっかりと取り組んでいる。
 保護者：宿題は子どもの家庭学習の充実に役立っている。
 教職員：教員は、宿題を家庭学習に役立つように工夫して出題している。

評価		
生徒	保護者	教職員
A↑	C→	B↑
今までの画一的な宿題・課題から、主体的で、個別最適な学びへの転換が求められています。タブレットPCなども活用しながら、生徒の意欲向上につながる効果的な課題や生徒が進んで学ぶ「学び方」を繰り返し伝えてまいります。		

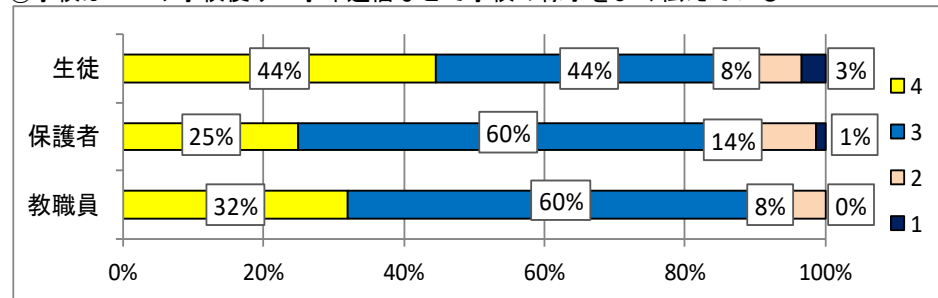
⑨学校は安全な学校生活を送れるよう配慮している



生徒：健康で安全な日常生活が送れるよう、自分で感染症や熱中症の予防に気をつけている。
 保護者：健康で安全な学校生活が送れるよう、学校は感染症や熱中症の予防に配慮している。
 教職員：教員は、生徒が安全な学校生活が送れるよう感染症や熱中症の予防について指導している。

評価		
生徒	保護者	教職員
A↓	A↓	S→
新型コロナへの感染法上5類へと移行し、対応が変わりました。しかし、長く厳しい感染対策を行ってきたこと、コロナがなくなったわけではないこと、コロナへの不安を感じる生徒もいます。その中でどう安全・安心を担保していくのがこれからの課題と考えています。		

⑩学校はHPや学校便り・学年通信などで学校の様子をよく伝えている



生徒：学校は、HPや学校便り・学年通信・学級通信などで学校の様子をよく伝えている。
 保護者：学校は、HPや学校便り・学年通信・学級通信などで学校の様子をよく伝えている。
 教職員：教員は、学年通信や学級通信などを通じて、学校の情報を適切に発信している。

評価		
生徒	保護者	教職員
A→	A↓	S→
今年度は保護者の皆さまにご来校の機会を多く持ち、生徒の様子を参観していただくことができました。学年通信や学校だよりなどもほぼ月1回のペースで発行しています。ホームページでは、個人情報に配慮しつつ、日々の様子をほぼ毎日、紹介しています。		

川西中学校では、このアンケート結果をもとに、学校評議員会で評議員の皆様から頂いたご意見も参考にしながら、次年度に向けての計画・取り組みに活かしていきたいと考えています。
今後ともご支援、ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

- ① 「学校のきまりや社会のルールを守って生活している」について
- たくさんの方が集団生活する上で、「安心・安全」に学校生活が過ごせるように、また、生徒の皆さんが豊かな学びをするためには、一定のきまりやルールは必要です。
 - これからも、生徒の皆さんがより有意義な学校生活が送れるように、生徒会を中心に、しっかりと話し合っていきましょう。
- ② 「清掃活動にしっかりと取り組んでいる」について
- 現在、4つの伝統の1つである「黙掃」が定着しています。清掃が行き届いているので、とても美しい校舎の状況です。
 - 以前、掃除時間に私語が多く、きちんと清掃ができていなかった時代に、生徒会が中心となって、「黙掃」が始まり、定着していきました。
 - 「環境が人をつくる」と言われます。「良い環境にいれば、良い人間に成長できる」という意味です。きれいで、整頓された中で学校生活を送ることは、とても大切です。引き継いでいきたい伝統です。
- ③ 「あいさつがしっかりとできている」について
- 挨拶については、トライやる・ウィークの各事業所でも、大切なことの一つとして、よく話されます。
 - 挨拶は、「相手との心を開く言葉」と言われます。相手と関係が良くなる、初めの言葉です。気持ちの良い挨拶が交わされる学校でありたいです。
- ④ 「学校行事は充実している」について
- 体育大会や学習発表会など、これからも改善を重ねながら、生徒主体で、より充実した取り組みになるように、取り組んでいきます。
- ⑤ 「先生はわかりやすい授業をしている」について
- 生徒の皆さんが主体的に学ぶ授業へと変化しつつあります。ICT機器の活用も急速に進んでいます。

”⑥先生は子どものことをよく理解してくれている”

”⑦先生はいじめを許さない学校づくりに努力している”

”⑧週末課題や宿題は家庭学習の充実に役立っている”

”⑨学校は安全な学校生活を送れるよう配慮している”

”⑩学校はHPや学校便り・学年通信などで学校の様子をよく伝えている”